

授業科目名	教育工学
科目番号	CB23031
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	秋C 集中
担当教員	李 禧承
授業概要	教育工学的視点から授業設計を行うために必要な基礎的知識を習得する。そのために、各種の学力調査や教育政策の動向などを踏まえ、最新の授業方法と情報技術の活用について考察する。また、これらの技術を活用した教材制作や授業方法のプレゼンテーションなどの発表を行う。
備考	社会教育主事 学芸員 西暦偶数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識、教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	学習指導および授業におけるICT技術の活用に関する基礎的知識について講義する。これらを通じて、教育工学に関する基礎的な知見を習得することを目標とする。
授業計画	第1回 オリエンテーション 第2回 授業設計とは 第3回 学力調査の結果を踏まえた授業の在り方 第4回 ICT教育を活用した授業の在り方 第5回 情報化社会と教育の情報化 第6回 映像を利用した授業の在り方 第7回 情報機器の操作と活用 第8回 Power pointの利用 第9回 教育工学における授業分析 第10回 授業分析と教育評価 第11回 学校におけるICT教育をめぐる課題 第12回 教材制作1 第13回 教材制作2 第14回 教材制作3 第15回 模擬授業のプレゼンテーション1 第16回 模擬授業のプレゼンテーション2 第17回 模擬授業のプレゼンテーション3 第18回 教材制作と模擬授業のプレゼンテーションにおける振り返り 第19回 PDCAサイクルによる授業方法 第20回 まとめ
履修条件	
成績評価方法	授業時の課題と最終レポートに加え、教材制作やプレゼンテーションの発表を加味して総合的に評価する。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	1. 必要に応じて資料を配布する

オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	社会教育主事、学芸員資格取得のために履修する者についても、学校教育に関する視点を養ってほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	ICT教育，授業分析，授業設計，教育評価